全国国立大学附属学校 P T A 連合会 2018年度団体表彰エントリーシート

所属学校名	高知大学教育学部附属小学校				
PTA名称	高知大学教育学部附属小学校 PTA	会長名	森 恒一郎		
応募部門	(1)事業部門(PTA 実践活動が顕著な団体)				
事例名称	防災バザー				

■防災バザーの趣旨並びに目的

近い将来必ず発生すると予測されている南海トラフ地震へ備え、誰でも、簡単に、いつでも、お金をかけずに出来る防災、それが「片付け」です。地震時は身近な家具や家財が凶器となります。また家屋の倒壊は、避難の妨げになります。地震による最初の揺れから命を守るために、また津波から逃げるために、家具や家財を片付け処分することで、様々なリスクを軽減させます。そして、片付けによって出た不用品を寄付して頂き、それをバザーとして販売し、収益で学校に新たな防災用品を購入することで防災力の向上を図ります。また活動を地域のみなさまにどんどんPR・拡散し、趣旨への賛同と同内容の活動の広まり、附属学校園の活動内容の情報発信に努めます。

【実施概要】

■タイトル: 防災バザー

■日 時:2018年12月19日(水)12時~17時30分

■会 場:高知大学教育学部附属小学校 2F 作法室

■主 催:高知大学教育学部附属小学校 PTA

■協 力:高知大学教育学部附属小学校

■内 容:①各家庭にある不用品を整理し寄附していただく。

②バザーで得た収益で防災製品を購入する。

※結果

昨年に引き続き2回目の『防災バザー』でしたが、保護者の皆様、多くの先生にもご協力いただき、想定以上の売上を計上する事が出来ました。売上が上がる=各家庭から不要な家具や家財が片付き、地震による揺れから子ども達を守る、そして今回の防災バザーを通じ、防災に興味関心を持った生徒も増えました。防災力の向上を図る取り組みが防災バザーの目的ですので、当初の目的を無事に達成しました。昨年同様、学校側と協議しまして、3月に学校に新たな防災用品を贈呈出来るよう進めています。また、四附連内でも情報共有させていただき、愛媛などでも同内容の活動が行われるようになりました。そして、高知県内民放TV4局からの取材を受け放映、高知県内FM局でも取材を受け放映と高知附属小『防災バザー』の取り組みが広範囲に認知されております。



